



# 2023年2月期 決算説明資料


株式会社あさひ  
東証プライム市場（証券コード：3333）

2023/4



## 目次

- 1 2023年2月期 決算実績
- 2 2024年2月期 通期計画
- 3 中期経営計画「VISION2025」
- 4 株主還元について

- 
- 1 2023年2月期 決算実績
  - 2 2024年2月期 通期計画
  - 3 中期経営計画「VISION2025」
  - 4 株主還元について

# 1 2023年2月期 決算実績

## 前年比

【単位：百万円、%】

	2022年2月期 実績		2023年2月期 実績			
	金額	構成比	金額	構成比	前年 同期比 (参考)※	要因
売上高	71,398	100.0	74,712	100.0	104.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売価格の改定による単価上昇</li> <li>・収益認識会計基準の適用による増加（196百万円）</li> </ul>
売上総利益	35,235	49.4	36,195	48.4	102.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕入コスト上昇</li> <li>・収益認識会計基準の適用による増加（184百万円）</li> </ul>
営業利益	5,221	7.3	5,127	6.9	98.2	
経常利益	5,512	7.7	5,316	7.1	96.4	
当期純利益	3,541	5.0	3,366	4.5	95.0	

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という）等を第1四半期会計期間の期首から適用しております。そのため、当決算期の累計期間における経営成績に関して、前決算期と比較しての前年同期比を記載してありますが、参考値となります。以降のページでも”前年同期比”箇所は、同様となります。

# 1 2023年2月期 決算実績

## 市場変化に対する当社の対応

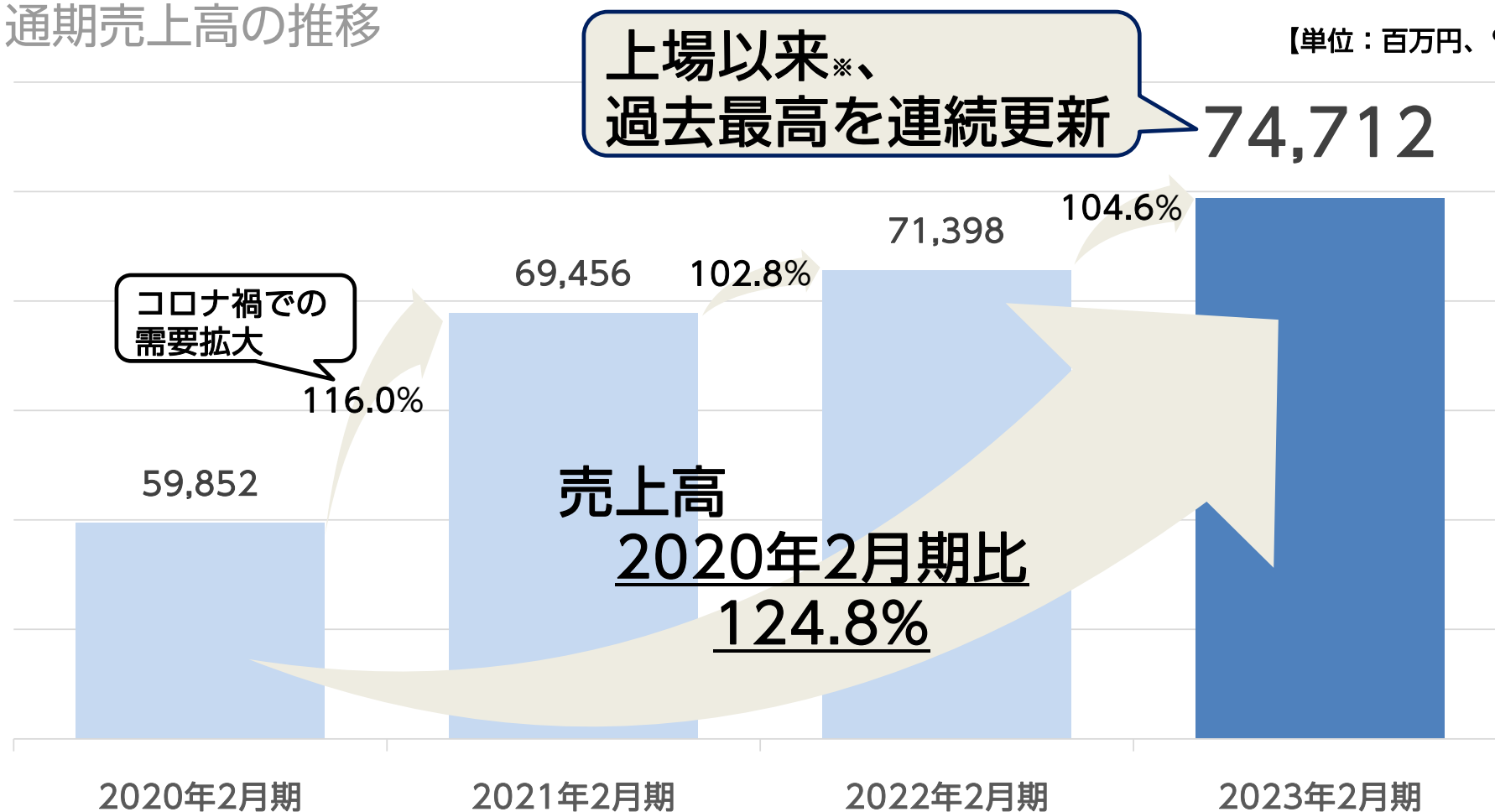
項目	当期の状況
マクロ環境	エネルギー価格高騰や生活必需品などの諸物価上昇、節約志向
自転車市場の環境	<ul style="list-style-type: none"><li>・国内向け自転車台数※ 前年比83.9% (約110万台減少)</li><li>・メーカー各社販売価格引き上げ (前年比20~30%上昇)</li><li>・上半期は中国ロックダウンによる輸入台数大幅減少</li><li>・3Q以降、輸入は回復するも、スポーツ車販売低調</li></ul>
輸入仕入コスト	急激な円安と原材料価格高騰により仕入コストが前年比約30%上昇
当社対応	<p>売上高前年比 104.6% (+3,313百万円) (月次営業速報：客単価106.3%×客数98.8%)</p> <p><b>あさひブランド 価格改定</b> 2022年2月 5~7%、 8月 10~20% ⇒価格改定に伴う単価上昇。修理、メンテナンス需要増加</p>

※財務省貿易統計、経済産業省生産動態統計調査を基にした当社推定国内市場台数

# 1 2023年2月期 決算実績

## 通期売上高の推移

【単位：百万円、%】



※2004年12月にジャスダック証券取引所に株式上場

# 1 2023年2月期 決算実績

## 部門別売上高（前年比）

【単位：百万円、%】

		2022年2月期 実績		2023年2月期 実績			
		金額	構成比	金額	小売の 構成比 ※1	前年 同期比 (参考)	要因
小 売 ( 小 計 )	店 舗	68,829	96.4	64,352	88.6	105.6	価格改定による単価アップ 既存店売上102.6% 客単価105.9% 客 数96.9%
	E C			8,300	11.4		
				72,652	100.0		
そ の 他 ※ 2		2,569	3.6	2,059	-	80.2	卸売事業でスポーツ車が減少
合 計		71,398	100.0	74,712	-	104.6	

※1 2023年2月期から、小売(店舗+EC)における比率を構成比として用いております。

※2 その他売上高には、ロイヤリティ収入や、FC店ならびに卸先への商品売上高、外商売上高などを含んでいます。

# 1 2023年2月期 決算実績

## 品目別売上高（前年比）

【単位：百万円、％】

	2022年2月期 実績		2023年2月期 実績			
	金額	構成比	金額	構成比	前年 同期比 (参考)	要因
一般車	11,662	16.3	13,010	17.4	111.6	あさひブランドのスポーツ車や一般車が好調に推移
スポーツ車	10,257	14.4	9,355	12.5	91.2	
子供車	8,131	11.4	8,146	10.9	100.2	
電動アシスト 自転車	18,829	26.4	20,406	27.3	108.4	引き続き堅調に推移
その他自転車	2,666	3.7	2,831	3.8	106.2	
パーツ・その他	19,851	27.8	20,961	28.1	105.6	修理・メンテナンス需要増加
合計	71,398	100.0	74,712	100.0	104.6	
あさひブランド 売上高	30,598	42.9	32,996	44.2	107.8	あさひブランドの価格優位性



# 1 2023年2月期 決算実績

## 販管費、設備投資（前年比）

【単位：百万円、％】

		2022年2月期 実績		2023年2月期 実績			
		金額	売上高 構成比	金額	売上高 構成比	前年 同期比	要因
販 管 費		30,014	42.0	31,068	41.6	103.5	
内 訳	人 件 費	14,735	20.6	15,181	20.3	103.0	事業拡大に伴う人員増
	広 告 宣 伝 費	739	1.0	650	0.9	87.9	
	物流費(運送費 + 保管費)	1,714	2.4	1,884	2.5	109.9	配送コスト上昇
	減 価 償 却 費	1,343	1.9	1,472	2.0	109.6	店舗投資の増加
	そ の 他	11,480	16.1	11,879	15.9	103.5	電気料金の値上がり
設 備 投 資 に 係 る 支 出		2,533		2,511		99.1	新規出店・リニューアル、 システム案件

# 1 2023年2月期 決算実績

## 出店（前期末比）


合計：519店舗

（直営店：501店舗 FC店：18店舗※1）（2023年2月20日現在）

	2022年2月期※2 実績	2023年2月期※2 実績
新規出店数	16(505)	15(519)
内、都市型出店	2(4)	2(6)
退店	2	1
移転・大型改装	15	13

※1 FC店計18店舗（大阪府:6店舗、兵庫県:1店舗、京都府:4店舗、三重県:4店舗、広島県:1店舗、鹿児島県:2店舗）  
深井店（大阪府）は2022年8月20日をもってフランチャイズ契約を終了し、2022年8月21日より直営店になりました。

※2（ ）内の数値は期末時点の累計店舗数

- 
- 1 2023年2月期 決算実績
  - 2 2024年2月期 通期計画
  - 3 中期経営計画「VISION2025」
  - 4 株主還元について

## 2 2024年2月期 通期計画

### 2023年2月期比

【単位：百万円、%】

	2023年2月期 実績		2024年2月期 計画			
	金額	構成比	金額	構成比	前年 同期比	要因
売上高	74,712	100.0	80,000	100.0	107.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・OMO※の強化</li> <li>・電動アシスト自転車増加</li> <li>・客単価 107%</li> </ul>
売上総利益	36,195	48.4	38,000	47.5	105.0	
営業利益	5,127	6.9	5,200	6.5	101.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル・IT強化</li> </ul>
経常利益	5,316	7.1	5,400	6.8	101.6	
当期純利益	3,366	4.5	3,400	4.3	101.0	

※Online Merges with Offlineの略。ECと店舗が融合して、情報入手から購入、利用までをお客様の体験価値としてご提供する仕組み。

## 2 2024年2月期 通期計画

### 部門別売上高

【単位：百万円、%】

		2023年2月期 実績		2024年2月期 計画			
		金額	小売の 構成比 ※1	金額	小売の 構成比 ※1	前年 同期比	要因
	店 舗	64,352	88.6	68,600	88.7	106.6	15店舗出店予定
	E C	8,300	11.4	8,700	11.3	104.8	・専用在庫確保 ・物流機能の効率化
小 売 ( 小 計 )		72,652	100.0	77,300	100.0	106.4	
そ の 他 ※ 2		2,059	-	2,700	-	131.1	卸売事業：スポーツ需要減 に対し、電動アシスト自転 車を中心に販売拡大
合 計		74,712	-	80,000	-	107.1	

※1 2023年2月期から、小売(店舗+EC)における比率を構成比として用いております。

※2 その他売上高には、ロイヤリティ収入や、FC店ならびに卸先への商品売上高、外商売上高などを含んでいます。

## 2 2024年2月期 通期計画

### 品目別売上高

【単位：百万円、%】

	2023年2月期 実績		2024年2月期 計画		
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比
一般車	13,010	17.4	14,000	17.5	107.6
スポーツ車	9,355	12.5	10,000	12.5	106.9
子供車	8,146	10.9	8,400	10.5	103.1
電動アシスト 自転車	20,406	27.3	22,700	28.4	111.2
その他自転車	2,831	3.8	2,900	3.6	102.4
パーツ・その他	20,961	28.1	22,000	27.5	105.0
合計	74,712	100.0	80,000	100.0	107.1

## あさひオリジナル電動アシスト自転車「ENERSYS(エナシス)」



お客様の声をカタチに。快適な乗り心地にとことんこだわった、あさひオリジナル電動アシスト自転車「ENERSYS」。一人ひとりが安心して、笑顔になれる自転車です。

## 2 2024年2月期 通期計画

### 販管費、設備投資

【単位：百万円、%】

		2023年2月期 実績		2024年2月期 計画			
		金額	売上高 構成比	金額	売上高 構成比	前年 同期比	要因
販 管 費		31,068	41.6	32,800	41.0	105.6	
内 訳	人 件 費	15,181	20.3	15,900	19.9	104.7	事業拡大に伴う人員増
	広 告 宣 伝 費	650	0.9	730	0.9	112.3	ネット広告・販促強化
	物 流 費 ( 運 送 費 + 保 管 費 )	1,884	2.5	2,000	2.5	106.2	保管費削減
	減 価 償 却 費	1,472	2.0	1,600	2.0	108.7	新規出店・リニューアル
	そ の 他	11,879	15.9	12,570	15.7	105.8	システム関連の維持費増
設 備 投 資 に 係 る 支 出		2,511		3,855		153.5	デジタル・IT等成長基盤強化



## 2 2024年2月期 通期計画


### 出店

2024年2月期末：534店舗※1

	2023年2月期※2 実績	2024年2月期※2 計画
新規出店数	15(519)	15(534)
内、都市型出店	2(6)	3(9)
退店	1	0
移転・大型改装	13	14

※1 FC店計18店舗（大阪府:6店舗、兵庫県:1店舗、京都府:4店舗、三重県:4店舗、広島県:1店舗、鹿児島県:2店舗）  
深井店（大阪府）は2022年8月20日をもってフランチャイズ契約を終了し、2022年8月21日より直営店になりました。

※2（ ）内の数値は期末時点の累計店舗数

- 
- 1 2023年2月期 決算実績
  - 2 2024年2月期 通期計画
  - 3 中期経営計画「VISION2025」**
  - 4 株主還元について

### 3 中期経営計画「VISION2025」

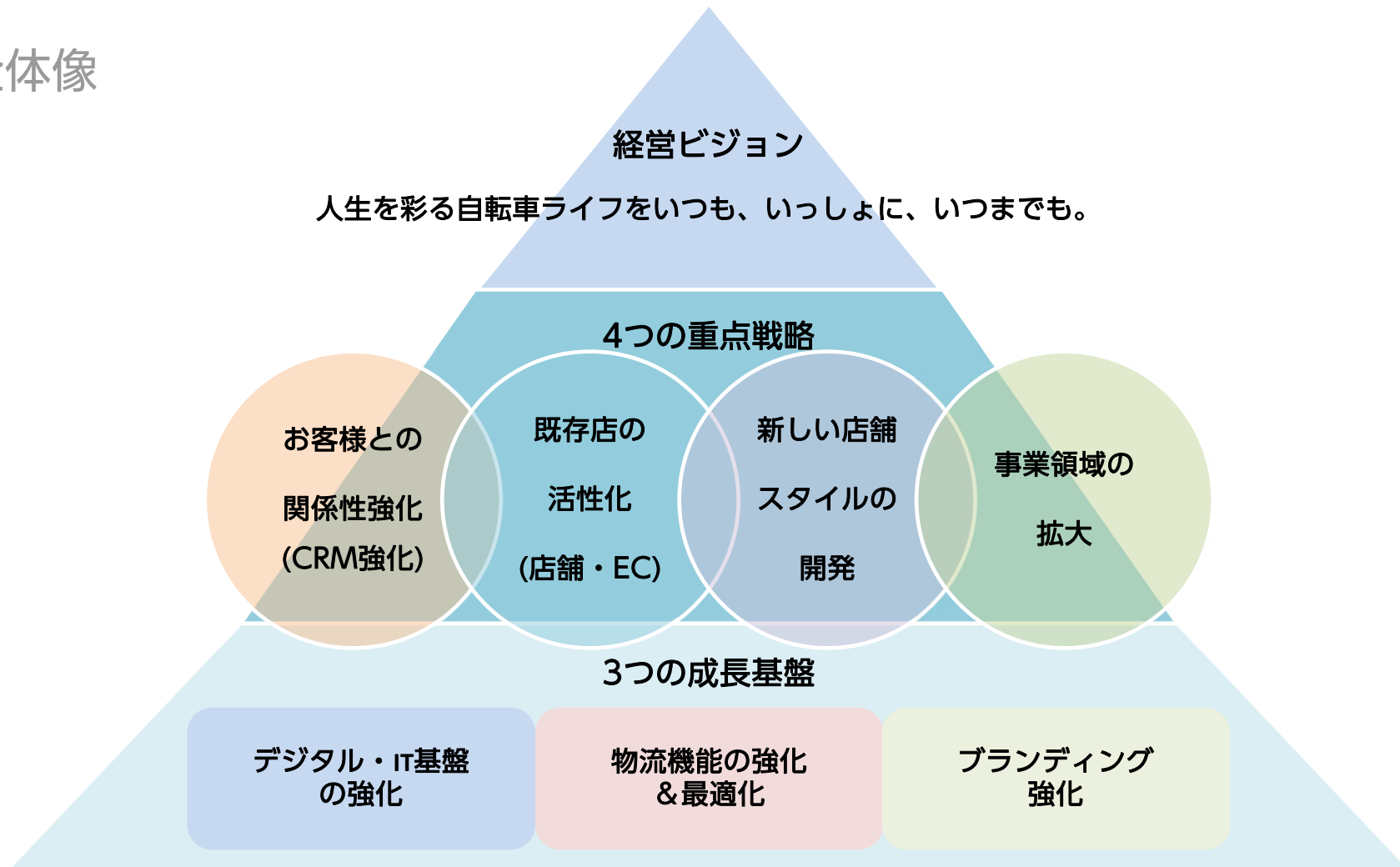
#### 環境

項目	2023年2月期の状況	2026年2月期の見通し
マクロ環境	エネルギー価格高騰や生活必需品などの諸物価上昇、節約志向	少子高齢化に伴い、 <ul style="list-style-type: none"><li>・労働力人口の減少&amp;人件費上昇圧力</li><li>・自転車利用者の人口減少</li></ul>
自転車市場の環境	<ul style="list-style-type: none"><li>・円安進行や原材料価格高騰による仕入コスト上昇</li><li>・国内向け自転車※での台数前年比83.9%（約110万台減少）</li><li>・各社販売価格引き上げ（前年比20～30%上昇）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・日本市場 新車台数は漸減</li><li>・買い替えサイクル長期化で修理・メンテナンス需要増加</li><li>・子供車は減少。 一般車から電動アシスト自転車へシフト</li></ul>

※財務省貿易統計、経済産業省生産動態統計調査を基にした当社推定国内市場台数

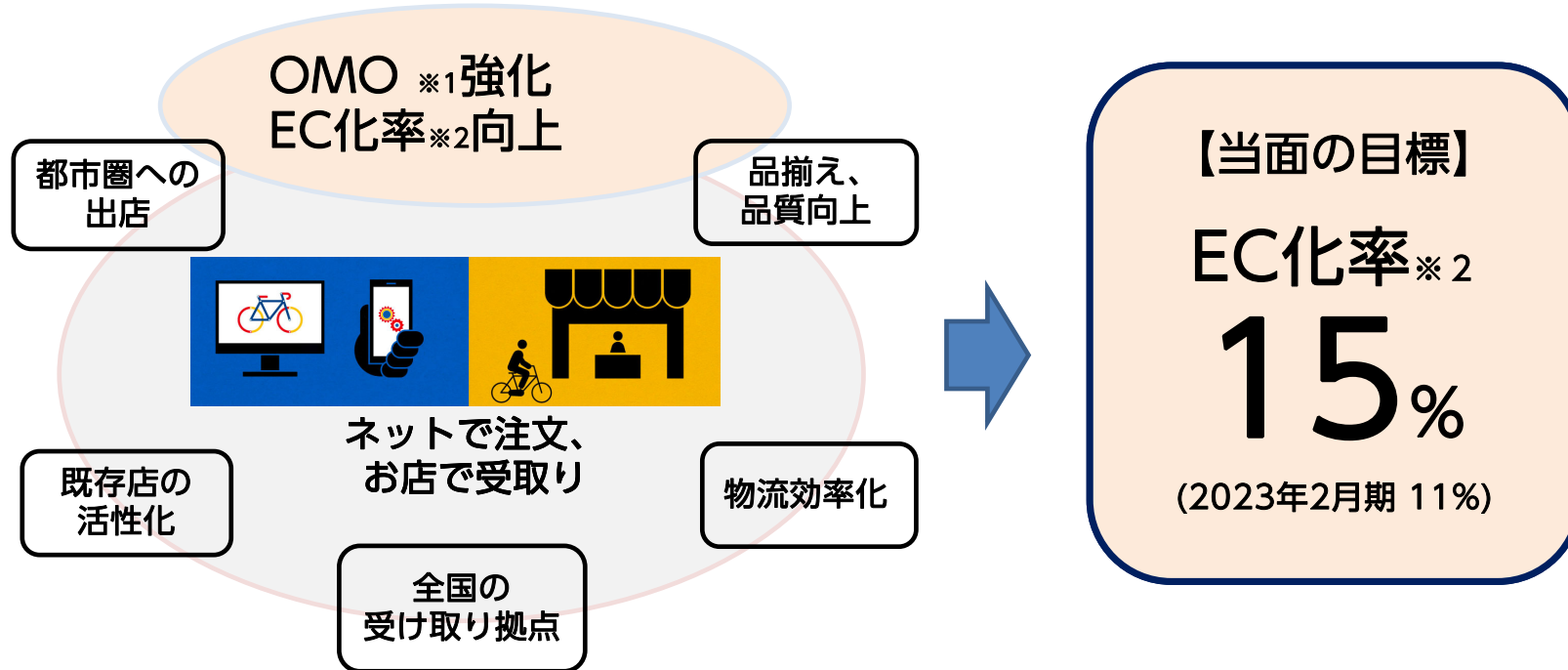
### 3 中期経営計画「VISION2025」

#### 全体像



### 3 中期経営計画「VISION2025」

#### OMO強化・拡充



ECと店舗間で垣根なくモノや情報が流れるOMO戦略の強化

※1 Online Merges with Offlineの略。ECと店舗が融合して、情報入手から購入、利用までをお客様の体験価値としてご提供する仕組み。

※2 小売（【店舗】＋【EC】）における【EC】の割合。

### 3 中期経営計画「VISION2025」

#### 設備投資

【単位：百万円】

	2023年2月期 実績	2024年2月期 計画	2025年2月期 計画	2026年2月期 計画	主な内容
設備投資	2,511	3,855	4,190	4,050	成長投資強化

#### ◎主な設備投資項目の内容

- ・ 成長基盤への投資  
DX、インフラ整備、システム投資
- ・ 維持更新への投資  
店舗リニューアル、移転など既存店活性化
- ・ 利益拡大への投資  
都市圏を中心に新規出店15/年

### 3 中期経営計画「VISION2025」

#### 目標値


	2023年2月期 実績	2024年2月期 計画
売上高	74,712百万円	80,000百万円
営業利益	5,127百万円 (6.9%)	5,200百万円 (6.5%)
店舗数	519店舗	534店舗
EC化率 ※1	11%	11%
シェア率 ※2	22%	23%



2026年2月期 目標
85,000百万円
6,800百万円 (8.0%)
560店舗
14%
25%

※1 小売（【店舗】＋【EC】）における【EC】の割合。

※2 シェア率＝当社販売台数÷国内向け自転車(出所：財務省貿易統計、経済産業省生産動態統計調査)の当社独自の推定値

- 
- 1 2023年2月期 決算実績
  - 2 2024年2月期 通期計画
  - 3 中期経営計画「VISION2025」
  - 4 株主還元について**



## 4 株主還元について

### 株主優待制度の廃止、配当方針の変更

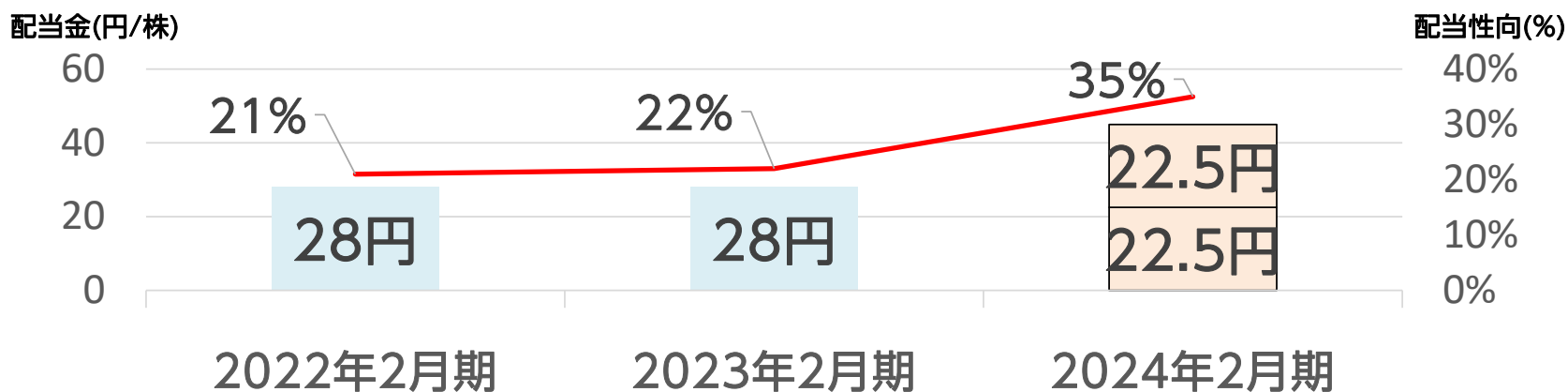
公平な利益還元の観点から、

- ①株主優待制度廃止 (2023年5月発行分を最後に廃止)
- ②配当方針の変更 (**2024年2月期**から)

【従来、2023年2月期まで】  
配当予定28円/株 + 株主優待



【**2024年2月期**から】  
配当性向35%を目安  
配当予定45円/株 (中間・期末22.5円)



## 経営理念

私たちは、自転車を通じて世界の  
人々に貢献できる企業を目指します。

その企業目的に賛同し、  
参画するすべての人々が、  
豊かな人生を送れることを目指します。

## 資料取扱上のご注意

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。
- 本資料の転用等は、ご遠慮くださいませ。

